

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2019年 2月 14日作成

研究課題名	Fusobacterium nucleatum の胃癌の予後因子としての有用性の検討
研究の対象	2013年4月1日から2017年12月31日までに横浜市立大附属病院で胃癌に対し手術を行った症例
研究目的 ・方法	Fusobacterium nucleatum と胃癌の発癌の関連を調べる。 パラフィンブロックより DNA 抽出, 蛍光 in situ ハイブリダイゼーション法を用いて胃癌の発癌の関連を検討する。
研究期間	西暦 2019年 4月 24日 ~ 西暦 2023年 12月 31日
研究に用いる 試料・情報 の種類	カルテから得られる診療情報（年齢、性別などの患者基本情報、CT 検査結果、治療内容、治療の詳細、パラフィンブロックから DNA 抽出、再発や生存に関する情報など）
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒236-000 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 消化器外科 （研究責任者）小坂 隆司 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-787-2650</p>	